

参加校

青森県立八戸北高等学校 青森県立むつ工業高等学校 岩手県立釜石高等学校 岩手県立花巻農業高等学校
秋田県立羽後高等学校 秋田県立秋田北鷹高等学校 宮城学院高等学校 宮城県富谷高等学校
山形県立鶴岡南高等学校 山形県立山形西高等学校 福島県立葵高等学校 福島県立福島高等学校

高校生SDGs宣言

ワークショップでは、セミナーのテーマである「SDGsと環境で東北を元気にする地域循環共生圏」達成に向けて「自分たちが課題として捉えていること、その背景、課題解決に向けたアクション」という切り口で6つのグループに分かれ活動を振り返りました。他校生徒から出された意見を自分のグループに持ち帰りまとめられた宣言を紹介します。

私たちは変わる！そして私たちが変える！
SDGs達成に向け、私たちは目標のチェンジメーカーとなることを宣言します。

青森県立八戸北高等学校

根井和佳南さん/土佐美月さん/蛭田ひかりさん

宣言 2030年の八戸市の環境破壊や人口流失を解決するために、現状を高校生が学び、地域の中心となって活躍できる人になります！

説明 八戸市及びその近郊における環境保全の取組について調査、見学、発表を行う中で、持続可能な社会の実現と自分の関わりについて考えます。

〈SDGs-16,17〉



青森県立むつ工業高等学校 地中熱融雪研究班

石田圭人さん/菊池七星さん/松橋弥夕さん

宣言 豪雪地域に暮らす人々の除排雪による重労働を解決するために、地中熱からの熱効率を改善し地元を住みやすい場所に変えます！

説明 地中からの熱をより効率良く使うことのできる可能性があるのもっと研究を深めていき、夏も冬も過ごしやすい地元としていきたいです！

〈SDGs-7,11〉



岩手県立釜石高等学校 SS探究I

藤原南奈さん/今出義隆さん/藤原礼楽さん

宣言 釜石の空き家増加を解決するために、空き家を「民泊」としての活用を提案する！

説明 釜石は空き家が多いため、それを活用することによって地域の活性化や経済成長も図れると思うので、空き家を民泊として活用することを提案します！

〈SDGs-11,12〉



岩手県立花巻農業高等学校 ソーセージ班

伊藤里佳子さん/久慈詩音さん/神久保蓮さん

宣言 岩手県の耕作放棄地にいる羊を食べてもらうためにラム肉に対するイメージを変える！

説明 行政が連携する。ラム肉に対するイメージを聞きそれを改善していく。耕作放棄地を有効活用し、それを広げていき農家を助けると共に農家の生産意欲を向上していく。

〈SDGs-12,15〉



秋田県立羽後高等学校

麻生駿一郎さん/小沼董さん/最上瞬さん

宣言 地域の人々にSDGsを伝える！

「地域学(羽後学)×SDGs」

説明 持続可能な町づくりのため地域の人を巻き込んでSDGs目標達成に向けて頑張ります。

〈SDGs-3,11〉



秋田県立秋田北鷹高等学校

小坂藍海さん/小林碧さん/藤田夕雅さん

宣言 世界の地球温暖化を解決するために、途上国の文化に寄りそったプログラムを構築しより効果的なプログラムに変えます！

説明 環境NPOと連携し開発・実践している途上国(マレーシア)における気候変動対策に関する環境教育プログラムの改善に努めます。

〈SDGs-4,13〉



宮城学院高等学校 特活自然科学班

菅原紗矢香さん/藤田怜那さん/松野詩穂さん

宣言 仙台の廃油の行き場を解決するために廃油から食糧を作ります！

説明 廃油を食べる酵母を探す。RYMを使用し酵母の簡易同定をする。食用廃油を用いた油の分解能力の確認を行う。液体培養を行い実用化をめざす。

〈SDGs-6,16〉



宮城県富谷高等学校

蒲倉拓馬さん

宣言 富谷市の水素社会実験にむけて皆に広く関心を持ってもらえるように伝道師になります！

説明 水素のメリット・必要性は環境問題の対策から広く皆に知られるようになったが、水素社会実現にむけてはまだ多くの課題がある。解決のために高校生の力で考えて取り組み、広く認知されるように務めていきたい。〈SDGs-7〉



山形県立鶴岡南高等学校

伊藤杏さん/伊藤日向子さん/菊地優衣乃さん

宣言 元気がなくなってきた鶴岡駅前を元気にするために、若者の鶴岡市に対する興味関心を変えます！

説明 「鶴岡菓子祭り」を行うことで駅前に若者を中心とする市民の皆さんが集まる機会を作り、駅前の活性化を図る取り組みを行います。

〈SDGs-11,17〉



山形県立山形西高等学校 放課後実験倶楽部

近藤翼さん/江場海さん/大和佳奈さん

宣言 山形の若い世代の環境への関心の低さを解決するために小学校に在来生物について興味を持ってもらえるよう活動していきます！

説明 在来生物を用いることで自分たちの地域環境に関心・愛着を持たせる。環境保全につながる。子供たちとともに理解を深めることができる。SDG4:質の高い教育をみんなにつなげる。〈SDGs-4,14〉



福島県立葵高等学校 科学部

松木大知さん/五十嵐陽菜さん/小野佑月さん

宣言 私たちの暮らす地域の身近な生物を通して環境の問題を提起していきます！

説明 野生動物の人間活動による遺伝的攪乱の現状は、様々な地域で発生しています。私たちは絶滅危惧のメダカを用いて遺伝的な特性を維持することの大切さを訴えます。この研究を全国に広めていきます。

〈SDGs-14,15〉



福島県立福島高等学校 有志団体

熊谷恭平さん/菊地裕斗さん

宣言 世界の多様性の尊重のために身近な人の意識を変えます！

説明 「Think Globally」を踏まえ、「世界」という広い視野を意識し、「Act Locally」を踏まえ、多様性について学び、「身近」な人に多様性の大切さを伝えていこうと考えました。

〈SDGs-5〉

